

『ディスレクシアな日々』僕たちの場合

日時 2月26日(日) PM 2:00 ~ 5:00 (開場 1:30)

場所 港区障害保健福祉センター ヒューマンぷらざ

〒105-0014 東京都港区芝1丁目8番23号

参加費 港区民 1000円 一般 2000円 (映画鑑賞、資料費込み)

プログラム

PM1:30 開場 メインホール

PM2:00 開演

第一部 映画上映

ドキュメンタリー映画『美んちゃんの場合』 上映 81分

見た目には健康で利発な女性が海外の留学経験もあり、料理家やメーキャップアーティストとしての仕事はできるのに、普通の就労をしようとするやとすぐに退職を余儀なくされていました。

この美んちゃんがビジネスコンテストで準グランプリをとり、起業します。

美んちゃんの成長をたんとドキュメンタリーで撮ったものですが、これを通してディスレクシアの人の日常や仕事における困難さ、それをどう跳ね除けて挑戦していくかが伝わります。

PM3:30~4:00 休憩 ミニ絵画展、簡単な茶菓

PM4:00~5:00 第二部 トークショー

『ディスレクシアな日々』僕たちの場合

美んちゃん他5名 (映画に登場)

司会：榎本達彦 (明星大学講師)

コメンテーター：梅永雄二 (宇都宮大学教授)

エッジではDX会という成人ディスレクシアの人たちの会があります。美んちゃんもその仲間です。

DX会のメンバーで2009年から2010年まで2年間で合計12回のワークショップを通じて自分に向いている仕事や働き方、自分のできること、得意なこと、苦手なことなどと向き合い、得意な部分はどう発揮するのか、苦手な部分はどう迂回するか、説明するか、カバーするかなどを身に付けて、就労に結び付けてきました。それぞれの経験に基づいた知恵と工夫のお披露目です。

後援：東京都 (申請中)、港区教育委員会、港区 (申請中)、JDD ネット

同時開催：ミニ絵画展 (PM1:00~5:00)

DX会の当事者の会による作品の展示会

マッケンジー・ソープ氏の絵画展

保護者会 (PM5:10~6:30)

ディスレクシアの子どもを持つ保護者の懇談会

主催者：NPO 法人エッジ 会長 藤堂栄子

申し込み方法 メールにて参加者氏名、連絡先を明記の上お送り下さい。

メール dxheart@npo-edge.jp fax：03-5401-1190